2017年 初秋の号 No. 55

みとめあい "あなたと、寛容》

■ 議員控室

べわかちあい まち 共生の宝塚に"

宝塚市議会議員

■ 事務所 (月~金 10:00~15:00) 〒665-0816 宝塚市平井 1-6-14

- Tel&Fax (0797)89-4090
- HP http://ayumukai.jp/
- E-mail o-ayumukai@poem.ocn.ne.jp

暦の上ではもう秋の始まりとなり ました。ご支援いただきました春の 市長選挙のために、代表質問が例年 の2月から5月に変わり、昨年12 月以来の本議会での質問は久しぶり になりました。

その後、6月に事故入院。大変ご 心配をおかけしましたが、今はリハ ビリ通院中で、元気に活動していま す。

今回の経験から、介護が中心と なっている病院の現状、障がい者 や高齢者に不便な道路・交通機関 の状態を、痛切に知ることができ ました。

Tel (0797)77-1271

Fax (0797)74-1810

E-mail goiken@tgikai.zagrs.jp

これからも、みなさまのお声を 届けてください。一緒に考えたい 」と、心から願っております。



代表質問の様子。

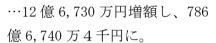
「議会報告〕

●主な議案・請願・陳情の審議

👰 中川新市政での予算を審査する予算委員を、急きょ梶川議員に交代してもらい、何点か質問をお願いしました。

一般会計予算

→ 全員一致可決



新庁舎・ひろば整備事業、文化 芸術施設,庭園整備事業、中央公 民館整備事業、シティプロモーシ ョン推進事業、住民自治組織支援 事業、北雲雀きずきの森緑地環境 整備事業など。

特に私がこだわったのは「安 全・安心カメラ設置事業(1,096 万2千円増)」の廃止。警察の領 域の事業(駅や主要幹線道にカメ ラを最大 280 台リースする) に市 が全額支出する矛盾と監視社会 への道。しかしこの修正案は賛成 少数で否決された。

ただし可決には以下の付帯決 議付。①文化芸術施設・庭園整備 事業の収支改善案の提出、②市民 要望の防犯カメラ、③霊園事業の 改善策提案

宝塚市立公民館設置管理条例の 一部を改正する条例の制定

→ 賛成多数可決

反共産

…中央公民館の駐車場使用料と ともに、東・西公民館も使用料を 定める。但し「①十分な安全対策 を講ずる、②利用者の声から減免

などの検討を」との付帯決議付

市立末広駐車場の 指定管理者の指定

→ 全員一致可決

…2017年10月1日~2019年1月 31 日三井不動産リアルティ株式 会社を指定

市営霊園条例の一部を 改正する条例の制定

➡ 全員一致可決

…長尾山霊園の返還区画を再貸 出しする際、使用料及び管理料の 額・使用条件など見直すため

市営霊園永代管理 料基金条例の制定

→ 全員一致可決

…宝塚すみれ墓苑と市営霊園の 経営統合を前提とし、市営霊園管 理基金の積立額を振り分けて、使 用者が返還する際の還付金に充 てるための基金を新設するため

市営霊園運営基金条例の制定

→ 全員一致可決

…運営基金を新設



ギャンブル等依存症対策の抜本 的強化を求める 意見書の提出

→全員一致可決



…公明党議員団提出。私たちの会 派が提出した、「政治分野への男 女共同参画を推進するための法 整備を求める意見書(案)」など 7件全ては自民党により拒否さ れ不成立

若江まさし議員の政務活動費の 執行に対する問責決議

→全員一致可決

…2015年度に執行した政務活動 費内の広報費62万6,346円が今年2月に返還された。異例の事態 を調査したが、不正の有無は判然 とせず。しかし、若江議員の説明 が不完全であったため

⑦議会議長・①副議長の選挙

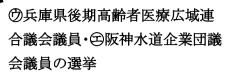
₩ 全員一致可決

…分北野聡子氏・

監査委員の選任

▲全員一致同意

…大河内 茂太氏



→ 指名推選

… の北野聡子氏・ 田北山 照昭氏







◯ 代表質問

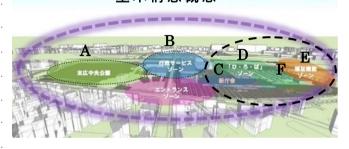
市長選挙の様子

🕎 多くの支持をいただいて3期目の中川市政が誕生!初議会では会派を代表して質問しました。

1. これからの都市経営について

- 協働のまちづくりは「市職員がまちに出向き、 市民の生の声を聴き、対話を重ねる」。この具 体策、及びきずなの家事業の位置づけは
- ★ まち協会議や事業に、担当課・関係課職員だけでなく若手職員が地域交流する。きずなの家事業は、地域住民の福祉の向上に寄与する協働の取り組み
- (NTN(株)の跡地)の新庁舎・ひろばを整備し、(社福)阪神福祉事業団施設・宝塚健康福祉事務所・阪神シニアカレッジが新設される。

基本構想概念



 ${f A}$ (末広中央公園)、 ${f B}$ (市役所) に加え、新たに ${f C}$ (新庁舎)、 ${f D}$ (ひろば)、 ${f E}$ (福祉施設)、 ${f F}$ (健康福祉事務所とシニアカレッジ)

■ 事業団の地域交流スペース活用で施設と住民や住民同士の交流を期待。健福事務所保健部門・検査部門の集約、書類取得も便利に。4シニアカレッジ集約で学習増加や社会参加の促進を期待。協議する

◆3~5年目の職員 40 人が各ま ち協で「協働」を学びます。厳し くも温かく育てていただきたい。

このメリット及び今後の連携は

◆きずなの家事業は、地域福祉の 向上で、市の手が届かない事業の 「補完」と考えます。元々収益が ない事業ですが、8年で補助が全 く無くなるので、改めて委託事業 にと提案しました。可能性を含め 検討するとのことです。

◆事業団の<u>救護施設</u>では精神の デイサービスも可能、健福事務所 は福祉避難所にもってこい。ぜひ 協議し、有効活用を。シニアカレ ッジは、市が取り組む「エイジフ レンドリーシティ」への登竜門な ので、良い学び舎を期待します。

救護施設とは

身体・精神に障がいがあり、経済的な問題も含めて日常生活をおくるのに困難な人たちが、健康に安心して生活するための保護施設

2. 安全・都市基盤について

- □ 福祉避難所の受入対象者は。また受入側の体制は
- ☆ 対象は、指定避難所・予備避難所での生活が困難な要援護者と介護する家族。体制は、耐震耐火性、バリアフリー、24 時間管理などを考慮。避難所運営マニュアル作成、開設訓練実施をお願いしている。
- □ 「福祉避難所」の概念や場所を知らない市民が多すぎる。今後の増設計画や周知方法は
- □ 現在 17 施設。今後、特養 3 ・老健 1 ・障がい者施設を増やしたい。福祉避難所連絡会で、地域との防災訓練をお願いしている。サービス事業者に啓発することで周知する

◆要支援〜要介護2の8千人と 障がい福祉手帳保持者1万人が 対象。福祉避難所の大半には既に 入居者が居て、絶対数が足りない!しかも避難訓練の実施は2 つのまち協のみ。山積の課題に視 点を変え、学校や公民館にサービス提供者を派遣する「身近な共生の避難所作り」を提案しました。

3. 健康・福祉

② 「エイジフレンドリーシティ宝塚行動計画を市民・各種団体・事業者 などと協働で取り組む」とあるが、行政各課の横断的連携の取り方は



認知症家族会の癒しのコンサート

- 🔼 職員研修、市民や事業者の協働を支援、庁内に推進本部を設置する
- ◎ 認知症対策で、軽度認知障害(MCI)への取り組みは。また家族会との連携や支援は
- 「いきいき百歳体操」会場で認知症危険度チェックを2か所で実施。サロンやデイサービスセンターで脳トレ・パズル・ゲーム・回想法を実施。来年度から第7期介護保険事業計画で重点的に取り組む。 家族会とは施策推進でも連携を図り、包括や市職員が定例会に参加し情報交換など支援している
- ◎ 地域包括ケアシステムでの対象者は。また庁内連携が重要となるが、どこがリードするのか
- 対象は高齢者のみならずケアの必要な方。リードは健康福祉部。在宅医療・介護連携推進、生活支援サービス強化など
- ◎ 「障がい者差別解消及び手話の普及に向けた更なる取組」の、具体的な内容は



- 市民福祉金見直しの理由としての、「課題の解消」「事業充実のための新基金創設」とは。また母子・父子・遺児については、「子どもの生活についてのアンケート調査」を踏まえるようだが、障がい者の生活実態調査は行わないのか
- 辿域で安心して暮らせる地域資源整備の要望など、個人の金銭給付から施策の転換を求められている。 年間3億円余の福祉金見直しで、より良い施策へ転換。障がい者団体の要望や自立支援協議会での課題をまとめ、協議会に説明。意見は聴取済み。アンケートは取らない
- ◆各課にエイジフレンドリー担 当を置き、情報を共有・交換して 施策を練るよう提案しました。
- ◆2025年には65歳以上の5人に 1人が認知症となります。軽度認 知障害(MCI)は進行を遅らせ、 対策で3~4割の回復が見込め ますが、認知症は回復しません。 以前の指摘に市の取り組みが遅
- いので、再度カツを入れました。
- ◆同じような立場の人によるピアサポートを家族会が勤め、その定例会に包括なども入りますが、アドバイス役の派遣や財政的支援をお願いしました。
- ◆障がい者の 98%は年収 200 万 円以下で 12 年前の調査とほとん ど変わっていません。うち年収

100万円以下が6割、親と同居が55%。自立は不可能。市でも200万円以下83.6%、100万円未満は68.5%。これは母子父子遺児を含みます。また精神障がい者には交通費補助がありません。この苛酷な実態では見直しがあっても、廃止は絶対に避けるべきと考えます。

4. 教育・子ども・人権

- ② 学校規模適正化検討委員会の進捗状況は
- 課題ある5校区に設置。昨年度は中山五月台中校区・光明小校区に、他は地域や PTA と設置を協議中
- ② 就学前児童への施策のうち、市立幼稚園の統廃合計画及び園の保護者や地域との話し合いの状況は。統 廃合後の通園バスの運行は。一方、施策は縮小ではなく、市民ニーズに応える事業に改善すべき
- 昨年全園で園児・未就園児の保護者に説明会を開催、別途3地域にも。計画公表後は、対象園で説明会開催。バスの件、通園手段は他園との整合性を踏まえる。長時間保育は認定こども園化が実施困難

だったので、全園で預かり保育を実施。だが園児が減少し続け、良好な保育環境確保のため統合する

- 放課後児童健全育成事業で、新設される山手台小学校放課後児童クラブ専用棟の運営主体は。また、ある民間放課後児童クラブの運営主体が変わった、市の対応に問題はなかったか。
 全般に運営方法や児童の支援についての現場との連携強化をどう考えるか
- 運営主体は統一する方向で再検討中。また、撤退は事業者からの申し出であり、 市が引き継ぐ事業者を探した。現場との連携強化は官民に拘わらず、支援員研 修会や委員会活動・合同研修会を通じて。課題解決もともに取り組んでいる
- 「子どもの生活についてのアンケート調査」の具体的な内容は

市立幼稚園での卒業式 保護者には経済状況や働き方、子どもには学校・家庭での過ごし方・生活習慣・相談相手の有無などを質問。相対的貧困率や生活困難状況、当市のひとり親世帯の特徴など分析中

- ▲ 事業者から相談等ある時に出前講座や講演会の案内をしている。今後は商工会議所と連携
- ◆地域コミュニティの核となる 学校区の変更はコミュニティに 大きく影響。今在る「教育格差」 解消に向け、早急に取り組み、徹 底議論を強くお願いしました。
- ◆保育施設を次々と新設しても 追い付かない現状で、幼児の居場 所を失くすのは勿体ない。園児減 少が止まらない理由を考え対策 を研究すべき。教育委員会が、私 立幼稚園に配慮しすぎていない か。延長保育制度の見直し、幼稚 園の給食の検討など、積み重ねて きた公立幼稚園教育の存続に向

けた改善が必要と訴えました。

- ◆放課後児童クラブは「最大 80 人、足らずは民間で」でしたが、 140人に。初の試みは市の責任で 運営すべきです。
- ◆子どもの貧困調査については、 以前お願いしていた①「相対的剥 奪」を測る問い(生活必需品の有 無だけでなく、絵本の読み聞かせ や手作りのおやつなどの文化度 を測る質問も)、②虫歯治療の有 無(市では15歳まで医療費が無 料なのに…)、③自己肯定感の有 無、④自由記述欄等、すべてを考

慮してくれました。ひとり親家庭は勿論ですが、留意したいのは、 夫婦と子どものみの貧困世帯。そ こへの政策は殆どないので目を 向けて欲しいとお願いしました。

◆一部企業等での進化はあって も性的マイノリティの理解はまだまだ…。しかし、宝塚では講演 会を重ねることで徐々に個人の 意識が変化。事業者も「来て良かった!」と。特に当事者と接する 可能性が高い不動産業や病院・式 場の従事者には、理解を深める機 会を増やしていただきたい。

5. 環境

- | ② 再生可能エネルギー促進のための事業者への働きかけの現状と今後の取り組みは
- ☆ 昨年度は、商工会議所と協働で「COOL CHOICE」賛同事業、老健などへは太陽熱利用機器設置補助制度など。今後も省エネ・再エネに積極的に取り組む
- |②| 新ごみ処理施設の整備について。場所の決定、地域住民への説明のスキームは
- △ 基本計画検討委員会で用地選定方法・条件の検討、最終決定は市。その後、地域で説明し理解に繋ぐ
- ◆調査結果から、宝塚は日照時間も長く、太陽光発電が非常に有効。西谷地域では農地の上部にソーラーパネルを設置した「ソーラーシェアリング」を実施(写真)。利点に、①光飽和点の関係で作物の生育は改善、②日陰で従事者の身体負担を軽

減、③売電で安定的収入があり、 これらを農業従事者に情報提供 して欲しいとお願いしました。



◆新ごみ処理施設整備費は 250 億円。計画もご存知ない市民が 大半。①反対署名が近隣 2 自治 会から提出、②隣接伊丹市自治 会の協定書には建て替えは無い とあり、③現在地は 2 m未満の 浸水区域。問題に早急な周知と 議論が必要です。

6. 観光・文化・産業

- 文化芸術施設・庭園整備事業の運営やプロデュースに関しての計画は
- 専門的ノウハウは必要。周辺エリア全体の賑わいを生むよう、また市民参画の仕組み作りに努める
- 手塚治虫記念館入場者数増加の取り組みは
- 🔼 海外の来館者対応に努めている。課題解消には手塚眞名誉館長・手塚プロと十分協議、 記念館北側施設連携のため、グランドフロア出入り口再開も

 \Diamond

花筏清掃

角の

急く日

◆施設規模は、小さくても、地 方でも、多くの人に愛される施 設があります。写真撮影や作品 に直に触るなど新たな手法の美 術館もあり、来場者が全国に情 報発信してくれます。今、日常

的なサポーターになり得る人た ちがワークショップに集まって 来ています。

◆手塚治虫ワールドの永遠のテ ーマは「生命の尊さ」。特に子ど □ もたちに体感して欲しい!昨年

◇特月

選

赤き芽を叩く夜半の選 花片の賽銭箱へ奉

幕春謝

のせ

雨る

 $\Diamond \Diamond$

廃線の軌

道

を翔

る木の パえゆけ

芽風

ŋ

〉引鶴や夕映空に消えン 学童の列うき上がな行選 鍬洗う水の軽さぬ

る花

菜中の夢

は市外小中学校1200校に案内を し650人が、市内小学校からも 約 1,000 人が訪れました。阪神 間はもちろん北摂にも売り込み をと訴えました。

◇特月 \Diamond \Diamond 立

◇特月 〉だるき身に届き〉玄関の朝に日だ行選 子雀の風にぬ 春の 札 飛 スしたりし、 届きし温き鰤大根 日だまり黄水仙 ば しをり風 0

淡純栄峯 紅子子子

序 曲 Ш 鮎 水 選

感じませんか。 お問合せください 会員募集中です

日常 美しさを 移り変わ Ŕ

◇特月 深き杜, 選 公園 は 蝉 初け 0

ジ若選 | ンズの へをまって一瞬 蝉に けしぐれ清には雨の降り うすぐに干す夏の膝の白扇子 | 瞬闇の家に入る Z ŋ L 止 み合

0

戦

争」、

医

師

周 た 殺 信

が 肯

者として

惠淡军 美工

強く反対さ

相模

歓

0

この 思い

心

に

据

元えた憲

す

ź

「安保法

る

りなすハー

モ

◇◇特月

干し

◇◇特月 〉 万緑や靴が春愁の朝か 選 朝やロる薔薇や シ出 締める俄鬼大将ンアンティ香る出入りの多きパ ン . 工 房

峯純栄 子子子

とに

0

であ

邪

6 良 れ t 機 た

純鮎子水

法 す

 \mathcal{O} 影 特

響 に

を

重視

恵 学 孝子輔

習慣病」と呼ば

術

音楽が

学の たち ごとみたいな「成 6 Ł れ に 重要性を唱え、 に 考える授 には命の いち早く予

> 7 慮 扱 法

ことを提唱され、 主 高 体 齢 性 者 を は 持 社 会に貢

プ

たれ 先 生 た。 が

名

終末期医療の充実、 をインパクトある 養成教育にも尽力。 普及に寄与され 知らされた「 原点はキリ 争」の放棄を中 時代の って生きる 老人の · 魂 に 業を 重みを 原 法 定 0) L 勇 0 れ 制 を蔑 さ 大罪 音 元気づ 先駆. 戦 無 原 「生活 人病」 障 及 献 会で 力 Ź 看 楽 他 防 続 争 れ 旅 重 は ろ 療 医 け 新 る 明 立 だが、 と人 段に進 ままだ。 障 な などのボタン。 で 月 が が を 者 前 が 満 う物 言う、 ŧ であ 行 を不幸にする」 が 者 員 び 石 1 1 初 なされて 禁 ず が \mathcal{O} 過 と届 った。 公表は ぎた 殺傷 0 出 め、 1 扱 電 出そう…そして、 畳では車椅子 止 障 ŋ 飛 心に立 地方都 入り 車 んだ。 差 者 1 する差別的 害者差別 行 椎 車 車椅子で関 が、 効 -の 障 かな \mathcal{O} 椅子では L 障 機 損 B が EV ĺ, 合理 率 件 せ で が 目 のタラッ 傷 EV り でも立 設 未だに 人を · や 利 塞が の障 い自 1 壁 市 な カコ 段差 置 撘 目 で 格 は、 でも V) 的 者 解 5 は は 犯 訪 計 益 は 0 カュ 好 通 販 配 取 消 が 1 目。 街 JR 東

٠, と紅紅